

2022年12月23日

報道各位

ニューホライズンキャピタル株式会社

ACワークス株式会社に共同投資を実行

ニューホライズンキャピタル株式会社(本社 東京都港区西新橋、取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」)が管理運営する、ニューホライズン4号投資事業有限責任組合は本日、紀陽キャピタルマネジメント株式会社(本社 和歌山県和歌山市、代表取締役 丸岡 範夫、以下「KCM」)が管理運営する、紀陽成長支援1号投資事業有限責任組合と共同で、ACワークス株式会社(本社:大阪府大阪市 代表取締役 中野由仁 矢野晶弘、以下「ACW」)への投資を実行致しましたのでお知らせします。

ACW はデジタル素材を提供するプラットフォーム事業を運営する会社です。2011年に「イラストAC」をローンチし、作品を公開したいクリエイターと、自分の好みに合ったイラストを探しているユーザーの双方の橋渡しする役割を担ってきました。その後、2013年には写真を対象とした「写真AC」をローンチし、デジタル素材を提供するプラットフォーム事業を拡大して参りました。有料プランのみを扱う同業他社に対して、ACW は無料プランでも一部のサービスを使用し続けられることから国内トップシェアの登録会員数を誇り、また、無料プランに対して高度なサービスや機能を提供する有料プランも比較的安価な設定であることから多くのユーザーの支持を得ております。

ACW が運営するプラットフォームは、プロのクリエイターのみならず誰もが投稿可能な CGM (Consumer Generated Media) です。作品がダウンロードされると、その数に応じてクリエイターには対価が支払われるため、掲載されるデジタル素材の質・量が自然に成長していくという特徴があります。プラットフォームの成長と共に、これまで無料会員の登録者数は順調な増加を続けてきており、ACW の会員数は2022年11月末時点で900万人に拡大しています。また、無料会員のうち一定数が高度なサービスや機能を提供する有料プランに切り替え続けていることから、有料会員数も増加し増収増益を続けております。引き続き業績の伸長が見込まれ、またサービスの拡大により、より豊かでクリエイティブな世界観の創出に寄与すると判断しこの度の投資を決定致しました。

なお、新しい経営体制として、矢野晶弘氏が代表取締役を継続するとともに NHC 及び KCM から取締役及び監査役数名を派遣する予定です。

以上

〈ニューホライズンキャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業された前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 20 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を誇る。現在は、NHC として 6 本目、創業から 10 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、ローカルフォリオ、ウィルミナ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、岩田産業、エスエーティ、リードプラス、平世美装、BIQREA ホールディングス、トルクシステム、イデアル、黒姫グループなど、開示可能なエクイティー投資先だけで約 50 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当(IFC)竹江、高杉 連絡先:03-5532-8921